

ル・クローン LCMobile Developer V4.4

リリースノート（開発環境Vista対応版）

第1.0版

株式会社ソア・システムズ

はじめに

ル・クローン LCMobile製品は今回のバージョン4.4で開発環境をWindows Vista対応しました。
本書は、開発環境 (Developer バージョン4.4) の新機能について説明しております。
なお、詳細および記載以外の変更機能については、それぞれのマニュアルをご参照ください。

ご注意

本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
本書の内容に付きましては、将来予告なしに変更する場合があります。
本書の内容に付きましては万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がありましたら、ご連絡下さいますようお願いいたします。

2008.6.30更新

LCMobile Developer に追加された機能

LCMobile 製品は今回のバージョン 4.4 で下記機能が追加されました。

- (1) 開発動作環境に「Windows Vista」を追加
Windows Vista 上で Developer 製品のインストール・定義・エミレータ実行を行うことが可能です。
- (2) 共通部品 (コントロール) の登録・参照機能
1 つまたは複数のコントロールを共通部品として登録し、フォーム作成時、参照コピーすることができます。(フォーム定義時のメニュー「編集」)
- (3) DBビューア機能
DB 定義時、DB 内容の参照・登録ができます。
(DB 定義画面の「Viewer」ボタン)
- (4) 処理式定義画面で名前の参照選択機能
処理式の記述時、下記名称の参照選択ができます。(マウス右クリックでメニュー表示)
「フォーム名」
「コントロール名」
「プロパティ名」
「DB名」
「アイテム名」
「DB名」
「アイテム名」
- (5) エミレータでル・クローンブリッジクライアント機能 (ル・クローンブリッジサーバ製品 (オプション製品) が必要です。)
ネットワーク上の RDB との “橋渡し” を担います。アプリケーションは「ル・クローンブリッジサーバ」を仲介して ODBC に準拠した各種 RDB にアクセスできます。